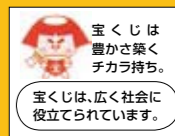


コミュニティの健全な発展が図られています

「自治宝くじコミュニティ助成事業」



財団法人自治総合センターによる宝くじの受託事業収入を財源とした、平成19年度自治宝くじコミュニティ助成事業については、市内で8団体が採択され、地域づくりのためにさまざまな整備を行いました。今月号では、そのうちの6団体を紹介します。

なお、平成20年度分の募集は、9月25日(火)で締め切りました。

鷹巣自治会

●助成額 180万円
●助成内容 もちつき(臼・きね・せいろ・羽釜・かまど)、コンロセット各2セット、ステンレスジャー2台、ずんどう鍋2個、テント2張り、会議用テーブル5台、パイプいす20脚、移動用放送設備1セット、DVD/MDプレーヤー1台、はんでん20着



▲新しい備品で盛り上がった鷹巣地区の盆踊り大会

南町自治会

●助成額 110万円
●助成内容 テント2張り、ワイヤレスアンプ1セット、パイプいす30脚、はつぴ100着

これまで行事があるたび、備品などが古く悩みの種でしたが、自治会内で「いま」そして「これから」必要となるものを検討して決定しました。備品が届き、自治会員40名が集まって「宝くじは豊かさを築くチカラ持ち」のロゴマークを張り付ける作業を行いました。



▲9月2日の自治会の運動会で使い初め。

た。作業中、「自治宝くじ」がコミュニティに貢献していることをみんなが認識を新たにし、これから、ますます地区内でのコミュニケーションが図れるものと思っています。

上原自治会

●助成額 250万円
●助成内容 大人用はんでん80着、子ども用はんでん20着、ワイヤレスアンプ1セット、発電機1台、ドラム4個、投光ライト10個、デジタルビデオカメラ、デジタルカメラ、DVDプレーヤー各1台、テント3張り、会議用テーブル20台、パイプいす50脚

8月18日(土)午後5時から開催した第9回上原夏祭りは、全員がおそろいのはんでんを着用したことから、仲間意識が一段と高まりました。

当日は雨が降りましたが、テントのおかげで祭りには支障なく、新しく購入した発電機からの投光ライトは、みんなを明るく照らし、テーブルといすが増えたので全員で飲食ができ、楽しい一夜を過ごせました。



▲新しいテントの中で親ぼくが深まります

山根自治会

●助成額 140万円
●助成内容 太鼓1台、会議用テーブル10台、パイプいす30脚、物置1棟、コンパクトメガホン2個、強力ライト24個

当自治会では、子どもたちを中心とした交流事業を行っています。また、地元には「長袋神明社春祭り」があり、多くの児童が参加していたことから、祭りがより盛り上がるよう、大太鼓をそろえたいという長年の願いもかかっています。



▲新しい太鼓の前で笑顔の子どもたち

地域の宝である子どもたちを中心とした事業が推進され、地域間の交流も活発化していきます。また、コンパクトメガホンや強力ライトは、地域の防犯活動の強化のために役立てていきます。

大鷹沢子ども太鼓の会

●助成額 230万円
●助成内容 ハイテク太鼓、太鼓用平置台各7台

当会は、大鷹沢地区に住む子どもたちとその親で結成し、自治会と一体となりながら地区のさまざまな行事で、太鼓を披露してきました。しかし、当会が所有する太鼓の数が不足しており、ほかの団体から借用しながら太鼓の披露や練習をしてきました。ほかの団体にはご迷惑を掛けてばかりで、大変申し訳ない気持ちでした。太鼓がそろったことで、子どもたちに納得のいく練習をさせてあげることができ、技術の向上だけでなく、地域や人を思いやる気持ちをはぐくむことで、将来の地区を支える人材になってくれることを願っています。



▲新しい太鼓で演奏を披露

白石市(社会教育課)

●助成額 190万円
●助成内容 屋外用放送設備一式、インバーター発電機1台

屋外での行事、活動などがより活発に行われるよう、屋外用放送設備を購入しました。10月より貸し出しを始めますので、社会教育課(中央公民館内)および生涯学習課(本庁2階)で申請できます。



▲自治会やまちづくり団体などの屋外での行事に貸し出します。お問い合わせは社会教育課まで。☎22-1343

これまでは自治会の行事、各団体でのコミュニティ活動の備品などが老朽化しており、行事の運営に支障を来していました。なんとかしなければと検討していたところ、自治宝くじコミュニティ助成事業の助成金を受けることができました。早速新しい備品で行事を行うことができ、さらに楽しく明るいコミュニティの輪が広がるものと確信します。



南町自治会長 岩山育也さん

助成事業を活用できましたことに厚くお礼申し上げます。自治会での1年に1度の全員参加の催しが「夏祭り」です。このたび、250万円でそろえた備品を大いに活用し、これからも大切に維持管理することで、ますます地域の活性化に役立て、他の模範となるように努めていきたいと思っています。



上原自治会長 榛澤利雄さん

山根自治会では、子どもたちと地区住民がふれあう活動を活発に行っています。このたびの助成事業の申請では、やる気応援隊(生涯学習課)に親身に相談に乗っていただき、おかげさまで当事業が採択されました。これからも、ふれあいの創出に積極的に取り組むことができます。ありがとうございました。



山根自治会長 山谷康一さん

太鼓の指導を始め、15年の節目に、悲願だった太鼓を購入することができました。子どもたちも地域もそして伝統文化も育て、にぎわいが生まれることと思います。今回の助成事業に厚く感謝し、子どもたちの笑い声が響きわたるまちづくりと伝統文化を伝える活動に励んでいきたいと思っています。



大鷹沢子ども太鼓の会代表 佐藤勝一さん